

(別表) 授業科目の種類及び履修方法

学部共通基盤専門科目 (昼間主コース)

専門基盤力科目

科目番号	授 業 科 目	提供先 プログラム	単位数	週時間	受講 年次	学 期	授 業 内 容
学共100	基礎演習		2	(2-0)	1	前	初年次教育をベースに、大学での学び方、レポートや論文の書き方、情報の検索と活用法、キャリア教育の最初の一步、等について学ぶ。
学共101	観光地域デザイン入門	観光	2	(2-0)	1	前	観光学の基礎概念や基礎理論等について学ぶ。
学共102	経営学入門	経営	2	(2-0)	1	前	経営学の基本的なフレームワークについて理論的・実践的に学習する。
学共103	簿記入門	経営	4	(4-0)	1	前	企業が公表する財務諸表の作成技術である複式簿記の基礎を学ぶ。
学共104	社会科学のためのゲーム論入門	経済	2	(2-0)	1	前	ゲーム理論の基礎的内容についての講義する。
学共105	経済学概論	経済	2	(2-0)	1	前	市場機構の働きや一国の経済活動についての基礎的な内容について、ケース・スタディなどを通して、講義する。
学共106	言語科学入門	国言	2	(2-0)	1	前	言語に対する様々な研究方法を学び、言語を科学的に分析することの基礎を学ぶ。
学共107	地理総合	地域	2	(2-0)	1	前	地理学に関する基礎知識を概観する。
学共108	社会科学のための統計入門	経済	2	(2-0)	1	前	社会科学研究を行う上で習得すべき基礎的なデータ処理と統計学の基礎を講義する。
学共111	観光とサステナビリティ	観光	2	(2-0)	1	後	持続可能な観光を成立させるための要件について多面的な持続可能性の観点から学ぶ。
学共112	マーケティング入門	経営	2	(2-0)	1	後	企業が自社の業績を上げるために展開する活動について、事例を交えてわかりやすく解説する。
学共113	英米文学概論	国言	2	(2-0)	1	後	イギリス・アメリカ文学の基礎知識を作品を通じて通覧し、英米文化に対する理解を深める。
学共114	ヨーロッパ文化論	国言	2	(2-0)	1	後	古代文明から始まり、キリスト教の発展、産業革命を経て現代に至るまで、ヨーロッパ文化の形成と展開の諸相に迫る。
学共115	歴史総合	地域	2	(2-0)	1	後	歴史学に関する基礎知識を概観する。
学共116	人類文化入門	地域	2	(2-0)	1	後	人類文化に関する基礎知識を概観する。
学共121	テーマ型ツーリズム入門	観光	2	(2-0)	2	前	テーマ性が強く、地域の特性を活かした体験型・交流型の要素を取り入れた新しい形態の旅行について学ぶ
学共122	日本経済入門	経済	2	(2-0)	2	前	現代の日本が直面している様々な経済問題について、初歩的な経済理論を用いて解説する。
学共123	英米文化入門	国言	2	(2-0)	2	前	イギリス・アメリカ文化の諸相について、様々な学問的アプローチをとおして理解を深める。
学共124	自然地理学概論	地域	2	(2-0)	2	前	地球表面の自然地理学的事象について概観する。
学共125	サービス経営入門	経営	2	(2-0)	2	前又は後	サービス経営に関する基礎的な知識を、理論とケースから学ぶ。
学共126	会計ファイナンス入門	経営	2	(2-0)	2	後	前半は企業が公表する会計数値の持つ意味を、後半は企業の資金調達の方法等の基礎を学ぶ。

学部共通基盤専門科目（昼間主コース）

地域・国際基盤力科目（プログラム系科目）

科目番号	授業科目	提供先 プログラム	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
学共201	沖縄観光政策入門	観光	2	(2-0)	1～2	前又は後	観光立県・沖縄の観光基本計画、誘客事業、受け入れ体制整備事業など幅広い分野にまたがる観光振興施策について学ぶ。
学共202	沖縄観光ビジネス入門	観光	2	(2-0)	1～2	前又は後	多様な企業が関わる沖縄の観光ビジネスの現状と課題について学ぶ。
学共203	沖縄観光と健康入門	観光	2	(2-0)	1～2	前又は後	健康資源と観光の融合を図るヘルスツーリズムの観点から沖縄の現状と課題について学ぶ。
学共204	沖縄観光資源マネジメント入門	観光	2	(2-0)	1～2	前又は後	沖縄の多様な自然環境や独特な歴史・文化を観光資源として活用する際の持続可能なマネジメントのあり方を学ぶ。
学共205	地域経済入門	経済	2	(2-0)	1～2	前又は後	島嶼における持続的・自律的な社会と経済について様々な視点から考察する。
学共206	国際経済入門	経済	2	(2-0)	1～2	前又は後	国際貿易、国際直接投資、国際金融の基礎知識について講義する。
学共207	経済史入門	経済	2	(2-0)	1～2	前又は後	近代から現代における経済成長の過程及び諸産業の発展過程を講義する。
学共208	社会政策入門	経済	2	(2-0)	1～2	前又は後	社会の問題を検討し、解決する主体や方法を、地域再生、文化政策、貧困問題など今日的テーマで考えていく。
学共209	異文化理解	国言	2	(2-0)	1～2	前又は後	多様な文化背景を持つ英文の講義や、英語によるコミュニケーション活動を通じて異文化についての理解を深める。
学共210	地誌学概論	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	日本及び外国の地誌について概観する。
学共211	日本史概論	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	日本の古代から近現代までの歴史について概観する。
学共212	世界史概論(東洋史)	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	東洋の古代から近現代までの歴史について概観する。
学共213	世界史概論(西洋史)	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	西洋の古代から近現代までの歴史について概観する。
学共214	社会人類学 I	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	社会人類学の体系的な概要について学ぶ。
学共215	考古学 I	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	考古学の体系的な概要について学ぶ。
学共216	民俗学 I	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	民俗学の体系的な概要について学ぶ。
学共217	まちづくり地域興し論	地域	2	(2-0)	2	前又は後	様々な切り口から、まちづくり・地域興しの事例を概観しその手法を身に着け、地域資源を生かした提言ができるようにする。
学共218	マーケティング実践研究	経営	2	(2-0)	2	前又は後	マーケティングの事例研究をしながら、受講者に実践的に提案および試作品の制作を行う。

学部共通基盤専門科目（昼間主コース）

地域・国際基盤力科目（プログラム複合科目）

科目番号	授業科目	主担当プログラム	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
学共250	島嶼観光入門	観光	2	(2-0)	1～2	前又は後	島嶼の資源を持続的に活かした観光のあり方について、島嶼の概念や分類、島嶼経済の視点を含め多面的に学ぶ。
学共251	Introduction to Global Business	経営	2	(2-0)	1～2	前又は後	グローバルな視点から、企業が直面する国際課題と今後の展望について考察する。
学共252	沖縄産業入門	経営	2	(2-0)	1～2	前又は後	沖縄を基軸とする産業の特徴と問題点を把握し、産業振興に向けた課題について考察する。
学共253	島嶼社会経済入門	経済	2	(2-0)	1～2	前又は後	島嶼における持続的・自律的な社会と経済について様々な視点から考察する。
学共254	沖縄経済入門	経済	2	(2-0)	1～2	前又は後	沖縄の産業構造、雇用、財政、沖縄振興策等について講義する。
学共255	EU研究	国言	2	(2-0)	1～2	前又は後	EU（欧州連合）の始まりと現状、その深化がもたらすヨーロッパ諸国の変化とグローバルな活動などについて概観する。
学共256	メディアの英語	国言	2	(2-0)	1～2	前又は後	各種メディアをとおして生きた英語を学び、総合的英語力の向上を目指す。
学共257	地域文化資源と博物館	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	地域の文化資源と博物館の基礎知識を概観する。
学共258	人の移動とグローバル社会	地域	2	(2-0)	1～2	前又は後	人の移動とグローバル社会について事例を取り上げて概観する。

観光地域デザインプログラム専門科目（基礎科目）

ヘルスケアデザイン&ツーリズム分野

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
観光201	ヘルスツーリズム論	2	(2-0)	2	前又は後	健康と観光の融合を図るヘルスツーリズムの概念および対象領域について地域資源、地域との関わりから学ぶ
観光202	バリアフリー観光論	2	(2-0)	2	前又は後	バリアフリー関連法規、社会インフラを概観したうえで障害疑似体験やフィールド学習を通して体験的に学ぶ
観光203	スパマネジメント論	2	(2-0)	2～3	前又は後	観光癒し産業の事例としてスパを題材に、マネジメント理論と実践を交えた講義をオムニバス形式で学ぶ

観光地開発分野

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
観光211	観光経済学	2	(2-0)	2	前又は後	観光事象をマクロ及びミクロ経済学の観点から講義する
観光212	観光政策論	2	(2-0)	2	前又は後	21世紀の基幹産業と位置づけられる日本の「グローバル観光戦略」と沖縄県をはじめ地方自治体の観光政策について学ぶ
観光213	国際観光論	2	(2-0)	2～3	前又は後	世界的に拡大を続ける国際観光の現状と課題、観光地ブランド力、沖縄の国際観光の現状などについて学ぶ

地域資源マネジメント分野

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
観光221	観光地理学	2	(2-0)	2	前又は後	観光を地理的、空間的なシステムとして理解し、その形態や発展のあり方について学ぶ
観光222	観光社会学・基礎	2	(2-0)	2	前又は後	観光の社会的利益に関する事例を学び、さらにそれを議論するための社会的視点を身につける
観光223	エコツーリズム論・基礎	2	(2-0)	2	前又は後	エコツーリズムの定義や理念を発生源から論じ、国内外で展開されるエコツーリズムの現状や問題点、課題を事例を通して学ぶ
観光224	観光自然人類学	2	(2-0)	2	前又は後	なぜ私たちとは旅をするのかを、地球史の時間的スケールから学ぶ
観光225	自然観光資源概論	2	(0-2)	2～3	前又は後	自然を観光資源とする多様な自然観光について、持続可能な利活用と地域振興の視点からそのあり方を実践的に学ぶ
観光226	文化観光資源概論	2	(0-2)	2～3	前又は後	地域の多様な歴史・文化遺産を観光資源とする文化観光について、持続可能な利活用と地域振興の視点からそのあり方を実践的に学ぶ
観光227	社会調査法	2	(2-0)	2～3	前又は後	社会調査を行うための基礎的な方法と心構えを学び、調査全体の設計を現実的に行うことのできる能力を身につける
観光228	観光地における環境教育	2	(2-0)	2～3	前又は後	持続可能な開発のための教育(ESD)に基づく環境教育の視点から、観光地形成に必要な対象者及び旅行者に対する教育の機会創出とその教育内容について学ぶ
観光229	ヘリテージツーリズム論・基礎	2	(2-0)	2～3	前又は後	文化遺産や自然遺産を観光資源として利用するヘリテージツーリズムの理論と方法論を学ぶ

観光ビジネス分野

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
観光231	旅行ビジネス論	2	(2-0)	2	前又は後	旅行業の業務内容、地域主導型の旅行業、観光事業について実践的に学ぶ
観光232	観光関連法規・基礎	2	(2-0)	2～3	前又は後	民法・商法という流れの中に旅行業法を位置付けて、概念の基礎を学ぶ
観光233	医療と観光	2	(2-0)	2～3	前又は後	観光と保健・医療の結びつきのうち、諸外国で顕在化しつつある、診断・治療・療養の段階のものを事例を通して学ぶ
観光234	交通サービス論	2	(2-0)	2～3	前又は後	各交通機関に關わるサービス経営の現状と課題について講義する
観光235	物流サービス論	2	(2-0)	2～3	前又は後	産業活動や国民生活の基盤となる物流サービスの概要を講義する

観光語学科目

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
観光241	ツーリズム英語・基礎	2	(2-0)	2～4	前又は後	観光産業分野において必要な英語の基礎的能力を身につける
観光242	ツーリズム・ビジネス英語・基礎	2	(2-0)	2～4	前又は後	旅行業界や宿泊産業などの観光産業分野において専門的に活躍する上で必要な高次の英語能力を身につける
観光243	ツーリズム中国語・基礎	2	(2-0)	2～4	前又は後	観光産業分野において必要な中国語能力を身につける
観光244	ツーリズム韓国語・基礎	2	(2-0)	2～4	前又は後	観光産業分野において必要な韓国語能力を身につける

観光地域デザインプログラム専門科目（応用科目）

ヘルスケアデザイン&ツーリズム分野

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
観光301	ウェルネスツーリズム論	2	(2-0)	3~4	前又は後	旅行を通して心身共に美と健康を求めるウェルネスツーリズムの理論、市場、プログラムを先進事例を通して学ぶ。
観光302	海洋レジャー産業論	2	(2-0)	3~4	前又は後	海洋レジャー産業分野としてダイビング産業を中心に利活用の方策と課題を学ぶ。
観光303	メディカルツーリズム論	2	(2-0)	3~4	前又は後	治療や手術、検診など医療を目的にした観光の事業化の先進事例を実践的に学ぶ。

観光地開発分野

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
観光311	Tourism Development	2	(2-0)	3~4	前又は後	島嶼地域であるハワイの観光産業の現状と課題を通して、持続可能な観光開発のあり方について学ぶ。
観光312	観光統計論	2	(2-0)	3~4	前又は後	観光に関連する各種統計の利用法や限界、分析手法について学ぶ。
観光313	観光地計画論	2	(2-0)	3~4	前又は後	土木・建築等基幹領域の計画技術と比較しながら、魅力特性（観光対象化）・観光地発展モデルなど観光学特有のパラダイムを通じ、観光地計画の特性とその体系的記述の可能性を講義する。
観光314	観光地危機管理論	2	(2-0)	3~4	前又は後	観光地経営におけるリスクにはどのようなものがあるかを明らかにし、観光地の危機管理対策を学ぶ。

地域資源マネジメント分野

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
観光321	観光社会学・応用	2	(2-0)	3~4	前又は後	観光現象の社会的局面に関する議論について、事例に基づく座学とグループワークの繰り返しを通じて学ぶ。
観光322	エコツーリズム論・応用	2	(2-0)	3~4	前又は後	エコツーリズムの発展的あり方として、次代が求める環境共生型観光の構築に向けた取り組みについて、人材育成や資源管理、観光施設整備の視点から多角的に学ぶ。
観光323	観光生態学	2	(2-0)	3~4	前又は後	希少動植物種や島嶼生態系などを具体的な例に、持続可能な観光の推進に不可欠な生態学的な思考と手法について学ぶ。
観光324	観光人類学	2	(2-0)	3~4	前又は後	異文化の形成過程をさまざまな観点から学び、異文化を理解する姿勢を身につける。
観光325	観光景観論	2	(2-0)	3~4	前又は後	観光景観の特性や政策・制度について解説し、観光地における景観形成のあり方や手法を学ぶ。
観光326	インタープリテーション論	2	(2-0)	3~4	前又は後	インタープリテーション（解説活動）の歴史や役割、その技術と手法について実践的に学ぶ。＊観光ガイドの技術論も含む。
観光327	学習旅行と観光	2	(2-0)	3~4	前又は後	環境や開発、平和をテーマとしたスタディツアーや教育旅行（修学旅行を含む）の役割について理解し、その現状と課題、可能性について実践的に学ぶ。
観光328	ヘリテージツーリズム論・応用	2	(2-0)	3~4	前又は後	ヘリテージツーリズムの現場における観光現象の実態を、フィールドワークを通じて学ぶ。

観光ビジネス分野

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
観光331	ホテル経営論	2	(2-0)	3~4	前又は後	国内・外ホテルの経営戦略及び実践手法について講義する。
観光332	観光関連法規・応用	2	(2-0)	3~4	前又は後	観光関連法規の基礎概念を踏まえて、旅行ビジネス関連の約款について学ぶ。
観光333	運輸ビジネス論	2	(2-0)	3~4	前又は後	各交通機関の経営戦略や経営実態を学ぶとともに、運輸ビジネス全般の特質や課題を考察をしていく。

観光語学科目

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
観光341	ツーリズム英語・応用	2	(2-0)	3~4	前又は後	「ツーリズム英語・基礎」の上級編
観光342	ツーリズム・ビジネス英語・応用	2	(2-0)	3~4	前又は後	「ツーリズム・ビジネス英語・基礎」の上級編
観光343	ツーリズム中国語・応用	2	(2-0)	3~4	前又は後	「ツーリズム中国語・基礎」の上級編
観光344	ツーリズム韓国語・応用	2	(2-0)	3~4	前又は後	「ツーリズム韓国語・基礎」の上級編

プログラム専門科目（必修科目）

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
観光360	卒業研究	2	(2-0)	4	後	観光地域デザインプログラムを卒業するための集大成科目として、各自が個々の専門性に根ざした研究を進める

観光地域デザインプログラム（地域・国際実践力科目）

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
観光150	インターンシップ	2	(0-2)	1～3	前又は後	観光関連産業・観光行政等の現場での業務体験を通じて実務について理解し、自らのキャリア形成に資す
観光250	観光地域デザイン海外演習	2	(2-0)	2～3	前又は後	観光地の形成や観光産業の実態について、海外の現場を通じて学ぶ
観光251	観光フィールドワーク演習	2	(2-0)	2～4	前又は後	観光の現場が抱える課題や現状を分析するために必要な知識や手法を実際のフィールドワークを通じて学ぶ
観光252	観光地域デザイン・ブレ演習	2	(0-2)	2	後	観光の個別課題について各ゼミの専門領域を通じて学ぶための基礎的知識や学び方を獲得する
観光350	地域・国際実践力演習Ⅰ	2	(0-2)	3	前	観光の個別課題について、各ゼミの専門領域を通じて学ぶ
観光351	地域・国際実践力演習Ⅱ	2	(0-2)	3	後	観光の個別課題について、各ゼミの専門領域を通じて学ぶ
観光450	地域・国際実践力演習Ⅲ	2	(0-2)	4	前	観光の個別課題について、各ゼミの専門領域を通じて学ぶ
観光451	地域・国際実践力演習Ⅳ	2	(0-2)	4	後	観光の個別課題について、各ゼミの専門領域を通じて学ぶ

観光地域デザインプログラム専門科目(基礎科目)
ヘルスケアデザイン&ツーリズム分野

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光201	ヘルスツーリズム論	2	2	前又は後	選・必
観光202	バリアフリー観光論	2	2	前又は後	選・必

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光203	スパマネジメント論	2	2~3	前又は後	

観光地開発分野

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光211	観光経済学	2	2	前又は後	選・必
観光212	観光政策論	2	2	前又は後	選・必

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光213	国際観光論	2	2~3	前又は後	
観光214	観光心理学	2	2~3	前又は後	

地域資源マネジメント分野

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光221	観光地理学	2	2	前又は後	選・必
観光222	観光社会学・基礎	2	2	前又は後	選・必
観光223	エコツーリズム論・基礎	2	2	前又は後	選・必
観光224	観光自然人類学	2	2	前又は後	選・必
観光225	自然観光資源概論	2	2~3	前又は後	

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光226	文化観光資源概論	2	2~3	前又は後	
観光227	社会調査法	2	2~3	前又は後	
観光228	観光地における環境教育	2	2~3	前又は後	
観光229	ヘリテージツーリズム論・基礎	2	2~3	前又は後	

観光ビジネス分野

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光231	旅行ビジネス論	2	2	前又は後	選・必
観光232	観光関連法規・基礎	2	2~3	前又は後	
観光233	医療と観光	2	2~3	前又は後	

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光234	交通サービス論	2	2~3	前又は後	
観光235	物流サービス論	2	2~3	前又は後	

観光語学科目

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光241	ツーリズム英語・基礎	2	2~4	前又は後	
観光242	ツーリズム・ビジネス英語・基礎	2	2~4	前又は後	

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光243	ツーリズム中国語・基礎	2	2~4	前又は後	
観光244	ツーリズム韓国語・基礎	2	2~4	前又は後	

観光地域デザインプログラム専門科目(応用科目)
ヘルスケアデザイン&ツーリズム分野

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光301	ウェルネスツーリズム論	2	3~4	前又は後	
観光302	海洋レジャー産業論	2	3~4	前又は後	

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光303	メディカルツーリズム論	2	3~4	前又は後	

観光地開発分野

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光311	Tourism Development	2	3~4	前又は後	
観光312	観光統計論	2	3~4	前又は後	

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光313	観光地計画論	2	3~4	前又は後	
観光314	観光地危機管理論	2	3~4	前又は後	

地域資源マネジメント分野

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光321	観光社会学・応用	2	3~4	前又は後	
観光322	エコツーリズム論・応用	2	3~4	前又は後	
観光323	観光生態学	2	3~4	前又は後	
観光324	観光人類学	2	3~4	前又は後	

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光325	観光景観論	2	3~4	前又は後	
観光326	インタープリテーション論	2	3~4	前又は後	
観光327	学習旅行と観光	2	3~4	前又は後	
観光328	ヘリテージツーリズム論・応用	2	3~4	前又は後	

観光ビジネス分野

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光331	ホテル経営論	2	3~4	前又は後	
観光332	観光関連法規・応用	2	3~4	前又は後	

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光334	運輸ビジネス論	2	3~4	前又は後	

観光語学科目

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光341	ツーリズム英語・応用	2	3~4	前又は後	
観光342	ツーリズム・ビジネス英語・応用	2	3~4	前又は後	

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光343	ツーリズム中国語・応用	2	3~4	前又は後	
観光344	ツーリズム韓国語・応用	2	3~4	前又は後	

プログラム専門科目(必修科目)

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光360	卒業研究	2	4	前又は後	必修

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考

観光地域デザインプログラム専門科目(地域・国際実践力科目)

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光150	インターンシップ	2		前又は後	
観光250	観光地域デザイン海外演習	2		前又は後	
観光251	観光フィールドワーク演習	2	2	前又は後	
観光252	観光地域デザイン・ブレ演習	2	2	後	必修

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光350	地域・国際実践力演習Ⅰ	2	3	前	必修
観光351	地域・国際実践力演習Ⅱ	2	3	後	必修
観光450	地域・国際実践力演習Ⅲ	2	4	前	必修
観光451	地域・国際実践力演習Ⅳ	2	4	後	必修

卒業要件 観光地域デザインプログラム

授業科目の区分		必修	選択	選択必修	
共通教育	教養領域	健康運動系科目	2		
		人文系科目	2		
		社会系科目	2		
		自然系科目	2		
	総合領域	総合		6	
		琉大特色科目・地域創生科目	4		
		キャリア関係科目			
	基幹領域	情報関係科目			
		第1外国語(英語)	8		
		第2外国語	4		
小計		24	6		
共通教育科目総計		30			
専門教育	学部共通基盤専門科目	専門基盤力科目	8	6	
		地域・国際基盤力科目(プログラム系科目)		6	
		地域・国際基盤力科目(プログラム複合科目)			4
	プログラム専門科目	観光地域デザインプログラム専門科目	2	20	10
		地域・国際実践力科目	10	2	
	地域・国際実践力科目(読替科目)			26	
	小計		20	60	14
専門教育科目総計		94			
総単位数		124			

- 卒業単位は合計124単位以上とする。
- 共通教育科目は30単位とする。

教養領域	健康運動系科目	2単位以上
	人文系科目	2単位以上
	社会系科目	2単位以上
	自然系科目	2単位以上
総合領域	琉大特色・地域創生及びキャリア関係科目	4単位以上
健康運動系科目を除く教養領域・総合領域及び情報関係科目		6単位以上
基幹領域	第1外国語(英語)	8単位以上
	第2外国語	4単位以上

注1) 共通教育等の履修要件の詳細については「琉球大学共通教育等履修規程」及び同規程別表3「各学部学科等別共通教育等履修基準表」を参照すること。

- 専門科目は94単位以上とする。

(1) 学部共通基盤専門科目は以下のとおり合計24単位以上を履修する。

- 専門基盤力科目は、基礎演習(2単位・必修)を含む14単位以上を履修する。
 - ・専門基盤力科目のうち、観光地域デザインプログラム提供の観光地域デザイン入門(2単位)、観光とサステナビリティ(2単位)、テーマ型ツーリズム入門(2単位)の3科目及び、2つ以上の他のプログラム提供の科目を、それぞれ1科目以上履修する。
- 地域・国際基盤力科目は、10単位以上履修する。
 - ・プログラム系科目を6単位以上を履修する。
 - ・プログラム複合科目(選択必修)を4単位以上を履修する。

(2) プログラム専門科目は以下のとおり合計70単位以上を履修する。

- 観光地域デザインプログラム専門科目は、卒業研究(2単位・必修)を含む32単位以上を履修する。
- 観光地域デザインプログラム専門科目のうち、以下の科目(選択必修)から5科目以上を履修する。
 - ・観光経済学(2単位)、観光地理学(2単位)、観光社会学・基礎(2単位)、観光政策論(2単位)、旅行ビジネス論(2単位)、ヘルスツーリズム論(2単位)、バリアフリー観光論(2単位)、エコツーリズム論・基礎(2単位)、観光自然人類学(2単位)
- 地域・国際実践力科目は、観光地域デザイン・プレ演習(必修・2単位)、地域・国際実践力演習I~IV(必修・8単位)を含む12単位以上を履修する。
- 他プログラム・他学部提供の専門科目は、プログラム専門科目(地域・国際実践力科目)の単位として読み替えることができる。
- 学部共通基盤専門科目(24単位)及びプログラム専門科目(32単位)を超過した分は、プログラム専門科目(地域・国際実践力科目)の単位として読み替えることができる。

(3) 一学期に登録できる単位数の上限は20単位(共通教育科目を含め)とする。ただし、集中講義はこれの中に含まない。

(4) 直前に在学した学期の5段階評価によるGPAが3.0以上の者は、指導教員の指導・承認を得て26単位までの登録を認める。

(5) GPAの値にかかわらず、博物館学芸員等の資格取得予定者は、指導教員の指導・承認を得て登録単位の上積みをも6単位まで認める。ただし、超過する分は資格取得に必要な該当科目とする。

(6) 資格取得希望者に該当する者のGPAが3.0以上の場合でも26単位までとする。

注2) 夜間主コースに開講される授業科目から履修することができ、そのうち40単位までは卒業単位として認められる。